

新 JAPAN PROJECT

JAL X 徳島県 包括連携協定を締結

2016年8月5日

第 16114 号

JALは、地域の活性化に貢献することを目的として、徳島県と包括連携協定を締結します。JALが西日本地区で包括連携協定を締結するのは、今回が初めてとなります。これまで「JAL 新・ JAPAN PROJECT」などを通して、徳島県の「観光」や「食」の振興に努めてまいりましたが、今後は「徳島ブランド」や「あわ文化」のPRをはじめ、災害時の支援など、幅広い分野で徳島県と連携し、さまざまな取り組みを実施してまいります。

協定締結による取り組みの第1弾として、この協定締結を機に「あわ文化」を代表する伝統産業「阿波藍」の魅力を、羽田空港で阿波藍染めのファッションショーを開催するなど、国内外に発信してまいります。

【包括連携協定の概要】

JALは、徳島県との相互の連携と協力により、双方が合意した事項に関し協働で取り組んでまいります。

- (1) 徳島県の「観光」「食」の振興に関する事項
- (2) 「あわ文化」「スポーツ」の振興に関する事項
- (3) 「交流人口」の拡大に関する事項
- (4) 「災害時の支援」に関する事項
- (5) その他、相互の協議により必要と認められる事項



「阿波藍染め」イメージ

【協定締結による取り組み】

◆「あわ文化」を代表する伝統産業「阿波藍=ジャパングルーン」の魅力発信

- ・阿波藍染めのファッションショーを羽田空港にて開催

◆「交流人口の拡大」

- ・「絆はぐくみプロジェクト」※のもとで乗継割引運賃の拡大・拡充を実施予定
- ・各地域のまだ知られていない観光資源などのPRによる低需要期の新規需要創出

※「絆はぐくみプロジェクト」とは、北海道と徳島、JALが連携し、交流人口の拡大に向けて乗継割引運賃の設定や、札幌(新千歳)=徳島線の運航(夏期季節便 2014年8月~)などを行い、広域間・双方向流動の活性化を図るための取り組みです。

◆「災害時の支援」

- ・災害時緊急支援物資輸送訓練の実施に向けた調整



以上